

3中学など6団体 関東大会へ



合唱コン県大会

第72回全日本合唱コンクール関東支部県大会（県合唱連盟、朝日新聞社など主催）と第19回やまなし県民文化祭合唱フェスティバル2019（同）が1日、菟崎市の東京エレクトロン菟崎文化ホールで開かれた。

コンクール部門の中学校同声・混声には8団体が出場した。このうち3団体が県代表に選ばれ、22日に宇都宮市である関東大会への出場を決めた。大学職場一般部門の県代表3団体は10月13日に千葉県松戸市である関東大会に出場する。順位を競わないフェスティバル部門もあり、こちらには

16団体が出場した。県代表の中学校3校では、山梨英和中学校聖歌隊がバスク語など外国語の歌詞の2曲を披露。部長の鈴木理子さん（3年）は「練習や表現の方法に悩み、部員同士でも意見が割れたが、話し合う時間を優先して交流を深め、息が合うようになった」と振り返る。東桂中学校混声合唱団は、「走る川」などの劇的な曲を混声の美しいハーモニーで表情豊かに奏でた。また、塩山北中学校は「みやこわすれ」などを披露。腹筋やスクワットなどの練

習を重ねたことで、厚みのある歌声を響かせた。2日間を通じて最も優れた演奏をした団体に贈られる全日本合唱連盟理事長賞は「Harmonia Meridiana」が受賞した。

主な結果は次の通り（◎は県代表）。

- ◎【中声同声・混声】金賞◎ 山梨英和聖歌隊、若草、◎東桂混声合唱団、◎塩山北
- 【大学ユース】シード賞◎ 都留文科大学合唱団
- ◎【一般混声合唱】金賞◎ 大月市民合唱団
- ◎【一般混声合唱】金賞◎ Harmonia Meridiana



山梨英和中学校聖歌隊



東桂中学校混声合唱団



塩山北中学校